

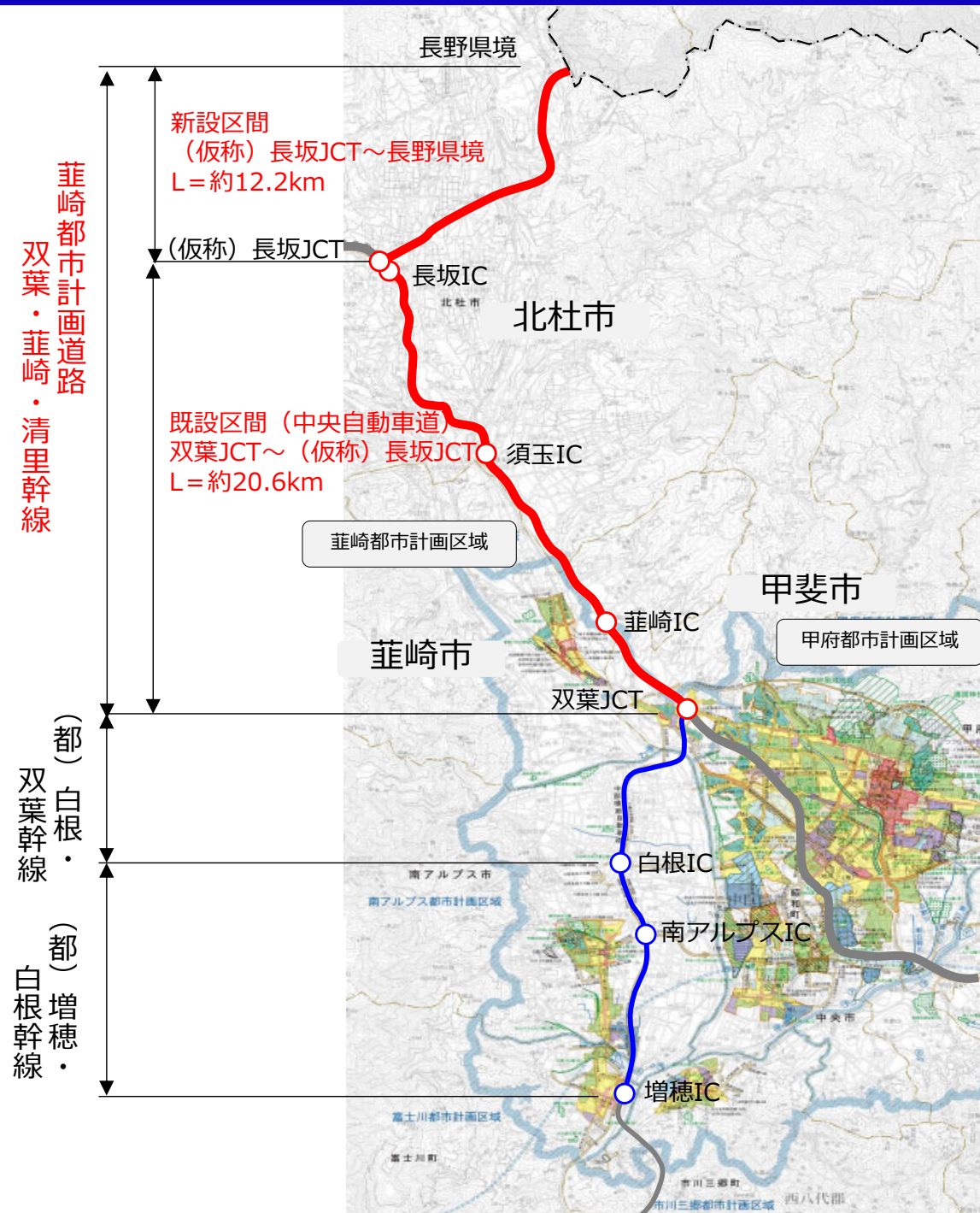
報告案件

蕪崎都市計画道路の決定

(1・4・1号 双葉・蕪崎・清里幹線)

- 中部横断自動車道は静岡県静岡市を起点に、山梨県甲斐市を經由して長野県小諸市に至る高速自動車国道です。
- このうち、長野県の八千穂高原IC～佐久小諸JCT間は平成30年4月までに、静岡県～山梨県区間である新清水JCT～双葉JCT間は令和3年8月までに開通しています。
- 中部横断自動車道が整備されることにより、東名・新東名高速道路、中央自動車道、上信越自動車道が接続され、日本海及び太平洋の臨海地域と長野・山梨県との連携・交流が促進するとともに、沿線の方々が安心して暮らせるネットワークの構築、物流体系の確立や広域的観光ゾーンの開発・支援等に寄与するものと期待されています。
- （仮称）長坂JCTから八千穂高原IC間の約40kmが唯一の未整備区間です。





都市計画決定の区間

○円滑な都市活動を支え、都市生活者の利便性の向上、良好な都市環境を確保するうえで必要な施設

○葦崎都市計画区域（葦崎市、甲斐市）の各都市計画マスタープランにおいて、広域的な連携の強化路線として位置づけ

- ①既存工業機能の維持・強化
- ②企業誘致
- ③観光振興の促進など

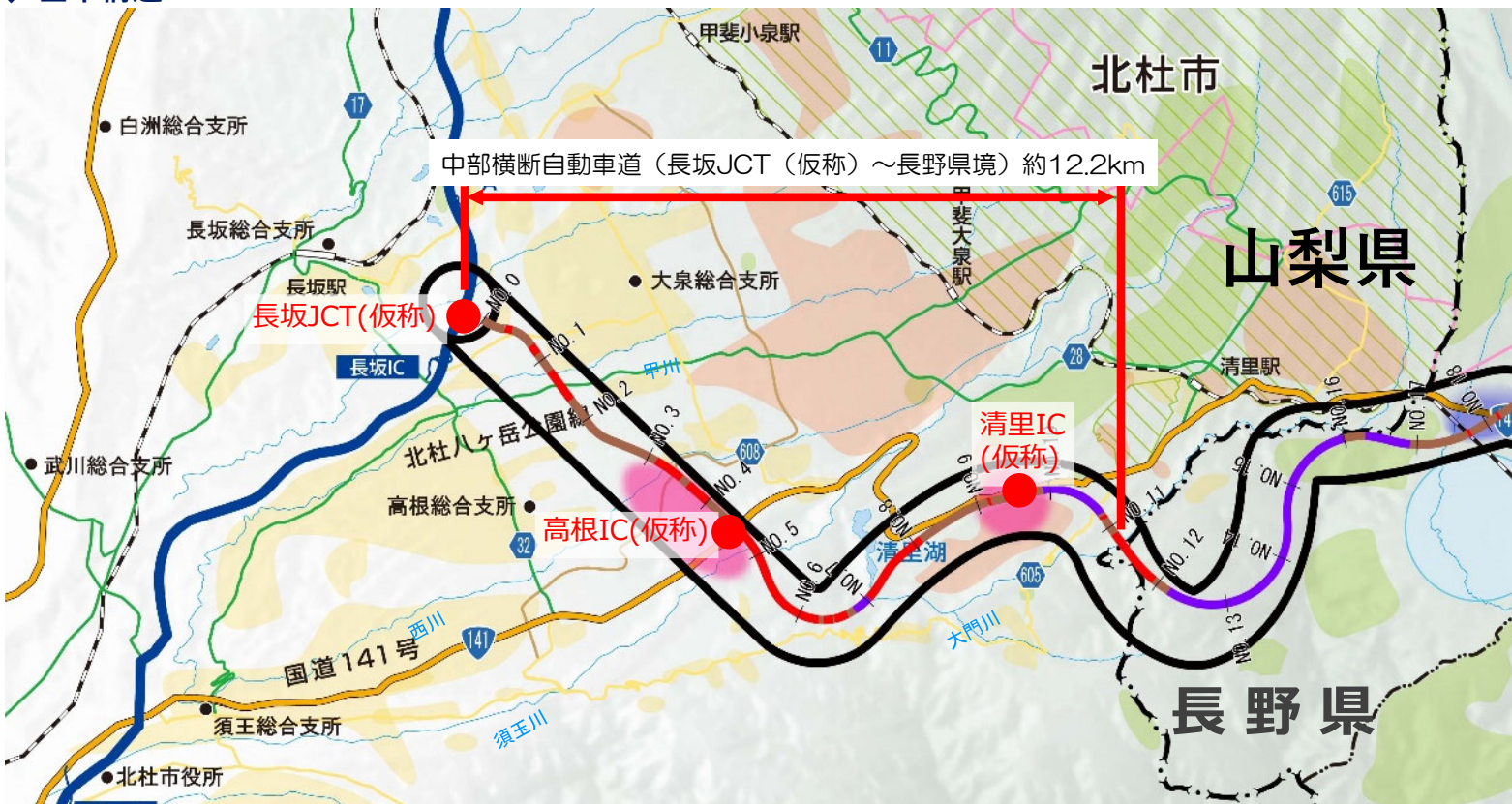
○中部横断自動車道の役割・位置づけが明確となり理解促進につながる

○都市計画決定することで

- ①計画段階における整備に必要な区域の明確化
- ②土地利用や各都市施設間の計画の調整
- ③住民の合意形成の促進

都市計画道路（原案）の概要

◆ 基本構造



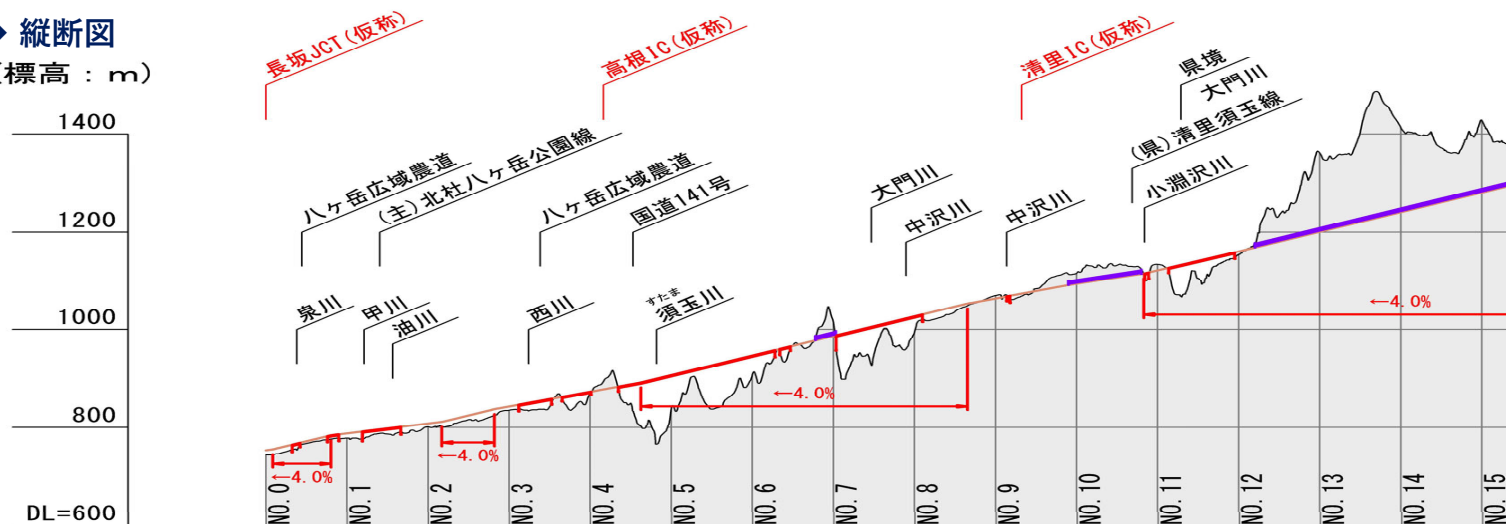
凡 例	
	県境
	市町村境
	高速道路
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	住宅地・集落
	別荘地
	牧場・スキー場
	国定公園
	鳥獣保護区
	電波天文台への影響からルート帯の配置が不可能なエリア

凡例	
	: 1kmルート帯
	: ICの概略位置（山梨県側）

	: 土工
	: 橋梁
	: トンネル

◆ 縦断面

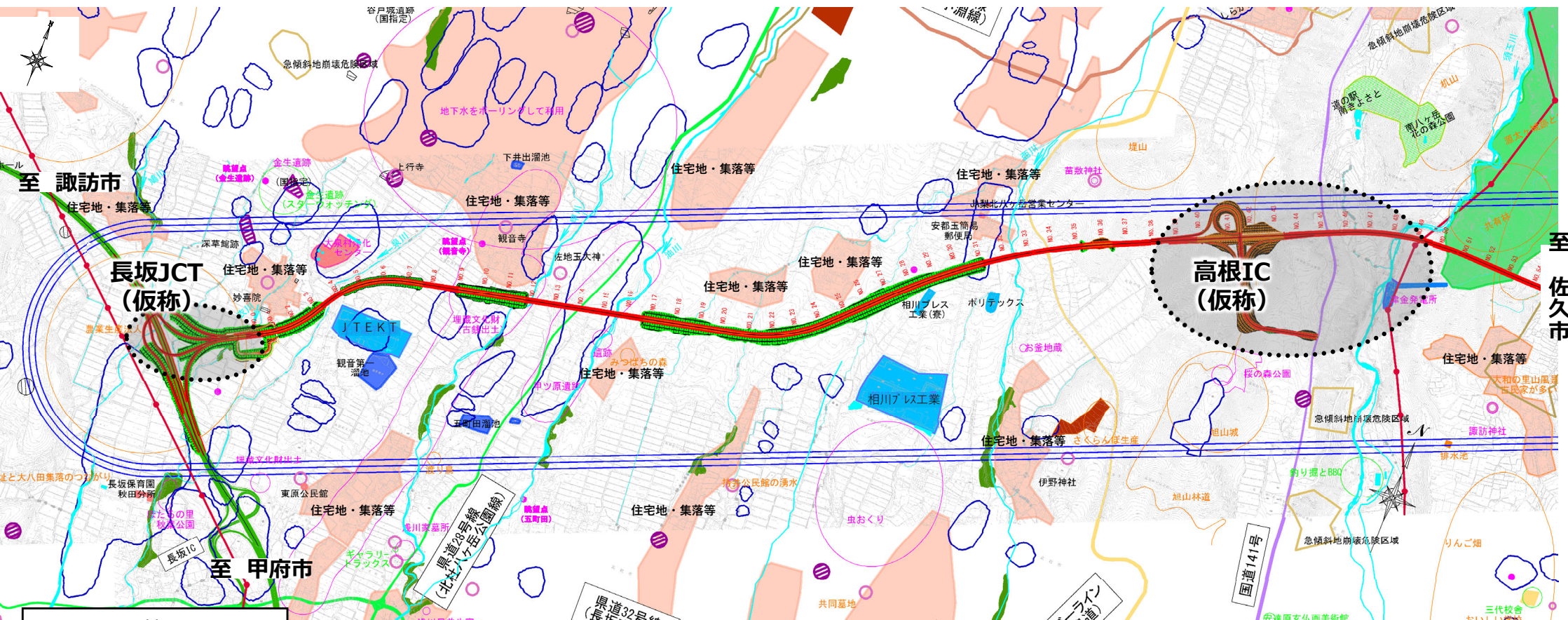
(標高: m)



○ルート・構造の基本的な考え方

- ・中央自動車道長坂IC付近に接続
- ・国道141号と交差、並走
- ・縦断勾配はおおむね4%
- ・土工、トンネル、橋梁が主な構造(最大標高差約400m)

都市計画道路（原案）の概要

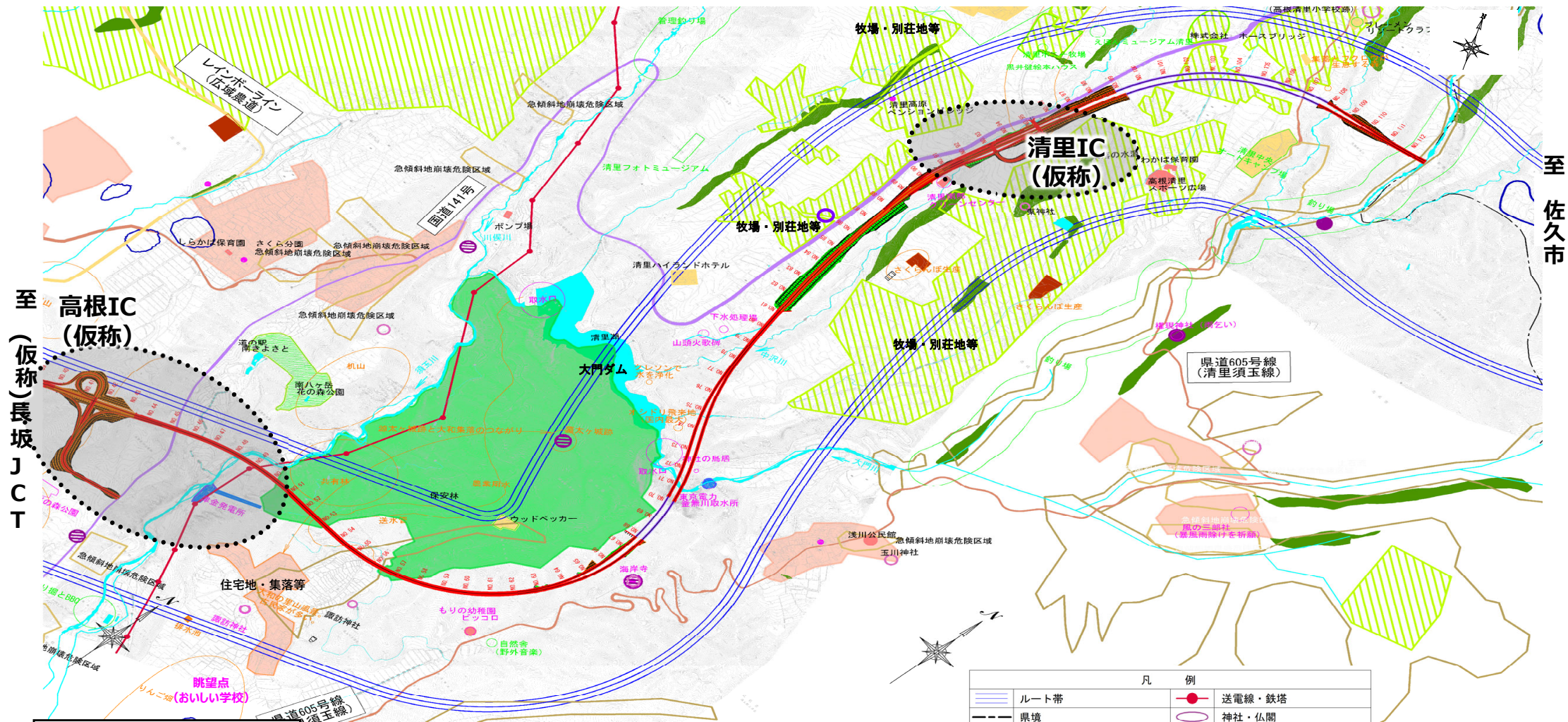


配慮したポイント

- ・家屋、既存集落等
- ・公共施設等
- ・発電施設等
- ・大規模工場等
- ・農地、農業関連施設等
- ・神社仏閣、史跡・文化財
- ・急傾斜地崩壊危険区域
- ・防風林、保安林

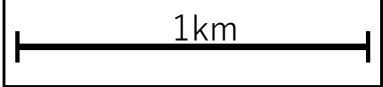
凡 例			
	ルート帯		送電線・鉄塔
	県境		神社・仏閣
	高速道路		墓地
	一般国道		砂防指定区域
	主要地方道		急傾斜地崩壊危険区域
	一般県道		指定文化財
	広域農道		埋蔵文化財
	河川		公園
	湖・池・沼		保安林
	住宅地・集落等		防風林
	公共施設等		導水管（水力発電）
	その他の施設		眺望点
	ゴルフ場・スキー場等		北杜市ビジョン（環境・景観）
	牧場・別荘地		北杜市ビジョン（暮らし）
	農業関連施設		北杜市ビジョン（地域活性化・観光）
	工場・変電所		

都市計画道路（原案）の概要



至
(仮称)長坂JCT

至
佐久市

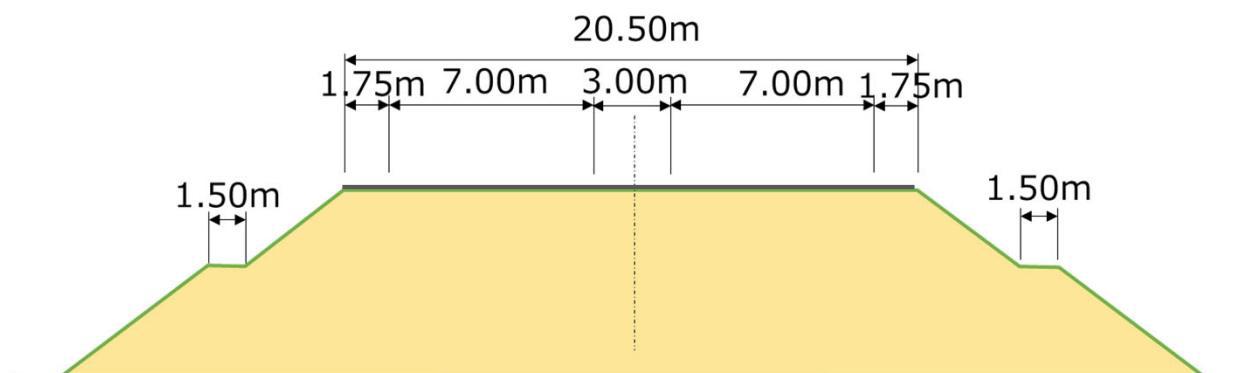


- 配慮したポイント**
- ・家屋、既存集落等
 - ・公共施設等
 - ・発電施設等
 - ・農地、農業関連施設等
 - ・神社仏閣、史跡・文化財
 - ・急傾斜地崩壊危険区域
 - ・防風林、保安林

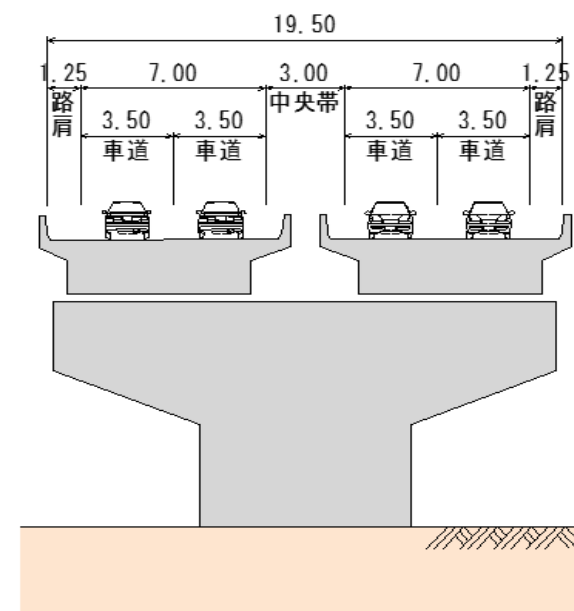
凡 例	
	ルート帯
	県境
	高速道路
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	広域農道
	河川
	湖・池・沼
	住宅地・集落等
	公共施設等
	その他の施設
	ゴルフ場・スキー場等
	牧場・別荘地
	農業関連施設
	工場・変電所
	送電線・鉄塔
	神社・仏閣
	墓地
	砂防指定区域
	急傾斜地崩壊危険区域
	指定文化財
	埋蔵文化財
	公園
	保安林
	防風林
	導水管（水力発電）
	眺望点
	北杜市ビジョン（環境・景観）
	北杜市ビジョン（暮らし）
	北杜市ビジョン（地域活性化・観光）

【代表的な横断図】

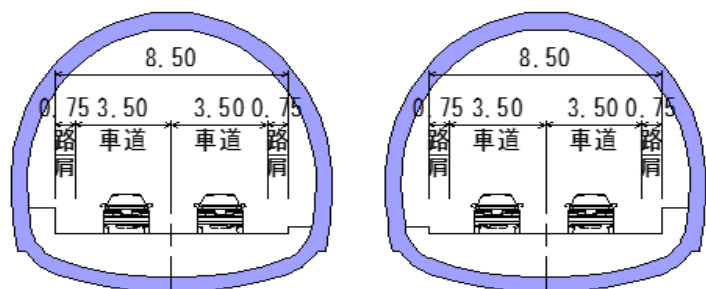
盛土部



橋梁部



トンネル部



名 称	1・4・1号 双葉・韮崎・清里幹線
起 点	甲斐市龍地（中央自動車道 双葉JCT）
終 点	北杜市高根町浅川（長野県境）
延 長	約 33 km
車 線 数	4車線
設 計 速 度	80 km/h
道路構造の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○代表幅員 20.5m ○構造形式 地表式、嵩上式、地下式、掘割式

